

第13回

串本 剛 准教授 発表

申込不要×当日参加歓迎  
お気軽にご参加下さい

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 教育評価分析センター/高等教育開発室  
専門：高等教育論

# 高等教育研究者の作られ方

## 「評価」をネタにした若手の一事例

4月23日（木） 12:10～12:50

（40分間：発表25分程、質疑応答15分程）※昼休みに持参弁当を食べながら

東北大学川内北キャンパス  
川北合同研究棟1階101号室

正午P D (Professional Development) 会

高度教養教育・学生支援機構には、様々な専門分野の教員が所属していますが、その中に若干名、「高等教育研究者」を自認する人間がいます。大学で働きながら大学を研究するという、わかりやすいのかどうか微妙な仕事でありながらも、現在の日本では少なくない数の大学において、その仕事に従事する専門家が、一応、居場所を確保しています。

しかしそれは、時代の流行がもたらした現象でもあり、したがって個々人の経歴や仕事への動機付けは、いわゆる大学教員と同じかそれ以上に、多様性に富んでいます。

今回の正午PDでは、以上の事情の実際を、高等教育開発室に属する当事者が事例的に紹介します。

高度教養教育・学生支援機構  
Institute for Excellence in Higher Education

問い合わせ先：  
高度教養教育・学生支援機構 学際融合教育推進センター 芳賀 満  
E-mail: mhaga@m.tohoku.ac.jp Tel: 3371